

※ 可能な限り本人の自書とし、実態に応じて保護者の代筆も可とする。
※ 保護者名については、保護者自書のうえ押印する。

※受検番号

記入例

入学願書

令和 7年 1月28日

長崎県立鶴南特別支援学校長 様

※作成日

本人 鶴南 元気

保護者 鶴南 鶴太郎

鶴南

長崎県立鶴南特別支援学校高等部への入学を志願いたします。

※必ず押印

志願者	ふりがな	かくなん げんき	生年月日
	氏名	鶴南 元気	平成 21年 11月22日
	現住所	〒 851-0401 長崎市蚊焼町721番地	電話 (095) 892-0696
保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ ※別の場合は住所を記入する	※該当しない方は黒1本線を引く
志願者の略歴	平成 **年*月	〇〇県 **市立 ***	特別支援学校 小学部 入学 小学校 入学 (通常 <input checked="" type="radio"/> 通級 <input type="radio"/> 特別)
	平成 **年*月	〇〇県 **市立 ***	特別支援学校 小学部 卒業 小学校 卒業 (通常 <input type="radio"/> 通級 <input checked="" type="radio"/> 特別)
	平成 **年*月	△△県立 ***	特別支援学校 **分校 中学部 入学 ※校名に変更があった場合、その当時の学校名を記入
	平成 **年*月	△△県立 ***	特別支援学校 **分校 中学部 卒業・卒業見込 中学校 卒業・卒業見込 (通常 <input type="radio"/> 通級 <input type="radio"/> 特別)
	中学校及び中学部卒業後		

スクールバス希望の有無

有

無

※ 例 「平成〇年〇月高等学校退学」「卒後、在宅」「デイサービス〇〇利用」など
※ 無い場合は斜線

【記入上の注意】

- 「※受検番号」は記入しないでください。
- 志願者の略歴の()内については、該当するものを○で囲んでください。
「特別」は、特別支援学級の略です。

記入例

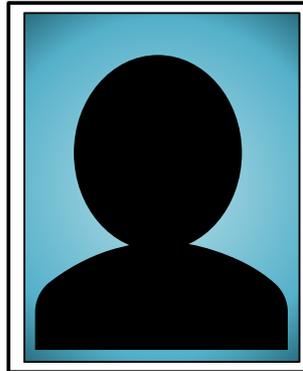
写 真 票

<input checked="" type="radio"/>	長崎県立鶴南特別支援学校高等部志願 一次募集
<input type="radio"/>	長崎県立鶴南特別支援学校高等部志願 二次募集

*上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

受 検 番 号	※
---------	---

※印の欄は記入しない。



※ 注2、注3の条件を満たしていれば、パソコンでのプリントも可。

氏 志
願 者
名 者

鶴
南

元
気

- (注)
- 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること。実態に応じて保護者の代筆も可とする。
 - 2 写真は脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和6年度中に撮影したものをよい。
 - 3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限り(集合写真の切り抜き等は不可)。また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印刷されるものを使用すること。

調査書

長崎県立鶴南特別支援学校

※受検番号

記入例

志願者	ふりがな氏名	かくなん げんき 鶴南 元気	性別	男	生年月日	平成 21 年 11 月 22 日
	現住所	〒 851 - 0401 長崎市蚊焼町721番地				
	略歴	平成 ** 年 ** 月 長崎市立 中学部 (通常・重複) 卒業見込 令和 **** 中学校 (通常・通級) 特別 卒業見込				
	卒業後の状況	※旧年度卒業者のみ記入、該当しない場合は斜線				
保護者	ふりがな氏名	かくなん つるとろう 鶴南 鶴太郎	住所	〒 - 志願者の欄に同じ		
行動及び性格の記録	〈生活面〉 ・排せつ ・食事 ・衣服の着脱 ・生活リズム ・整理・整頓 ・衛生に対する意識 など	<ul style="list-style-type: none"> ・「言葉掛けが必要」「定時排せつである」「大便の失敗がある」等。 ・「支援が必要」「刻み食である」等。 ・「ボタン掛けには支援を要する」「前後の印があると正しく着られる」等。 ・就寝、起床、予定変更への対応等。 ・机やかばんの中の整理、配付物の管理、自他の持ち物の区別等。 ・爪、手洗い、歯磨き、入浴、汗の処理等。 				
	〈社会面・コミュニケーション面〉 ・挨拶・返事 ・意思の伝達 ・言葉遣い ・情緒 ・対人関係 ・集団参加 ・公共交通機関、 公共施設の利用 ・金銭処理 ・時間の理解 ・余暇 など	<ul style="list-style-type: none"> ・「相手や場にふさわしい挨拶や応答ができる」「促されればできる」等。 ・「身振りやジェスチャーで依頼する」「簡単な言葉で要求を伝える」「分からないときは尋ねる」等。 ・「丁寧な言葉で話す」「敬語を使う」等。 ・「穏やかである」「急な予定変更があると泣くことがある」「不安があると苛立つ」等。 ・「良好である」「一方的に話し掛ける」「一人で過ごすことを好む」等。 ・「集団活動が苦手」「周囲に合わせる事ができる」「リーダー性がある」等。 ・「一人で図書館を利用する」「大人と一緒に～」「一人で路線バスを利用する」「一人では利用したことがない」「ほとんど利用したことがない」「外出しない」等。 ・「一人で買い物ができる」「大人と一緒にいれば支払いができる」等。 ・時刻を読むか、何分前などの時間の計算ができるか、等。 ・放課後、休日の過ごし方、趣味、特技等。 				
	〈作業面〉 ・仕事内容の理解 ・仕事の正確さ・能率 ・報告・質問 ・安全への留意 ・仕事に対する体力 ・集中力・持続力 ・仕事に対する責任感 ・仕事に対する意欲 など	<ul style="list-style-type: none"> ・「指示のとおりに行える」「繰り返しの言葉掛けが必要」「手本があると理解しやすい」等。 ・「マイペースだが決められた手順で行える」「手早く正確に行える」等。 ・「促すと伝えたり尋ねたりできる」「自発的に行動することができる」等。 ・「自他の安全に気を付ける」「道具の扱いが乱暴で危険」等。 ・「運搬などの力仕事に意欲的」「疲れやすい」「何分程度は立ち仕事ができる」等。 ・「静かだと集中しやすい」「動きがある作業は最後まで続けられる」等。 ・「任された仕事は最後までやり通す」「持ち場を勝手に離れる」等。 ・「積極的に取り組む」「仕事への意欲は乏しい」等。 				
標準検査	検査名	田中ビネー 田中ビネー-V 鈴木ビネー	検査名	WISC-IV WISC-V	検査名	S-M社会生活 能力検査
	検査日	R5年 7月30日	検査日	R5年5月12日	検査日	年 月 日
	実施機関	***センター	実施機関	**学校	実施機関	***病院
検査結果	IQ:45 MA:分かる場合は記入 数値が無ければ削除		FSIQ:54 VCI:71 PRI:65 WMI:54 PSI:52 FSIQ: VCI: VSI: FRI: WMI: PSI:		社会生活指数 SQ: 社会生活年齢 SA:	
	※いずれかに3年以内に実施した検査結果を含め記入		※実施していない方は削除		※検査結果が無いものは斜線	

出欠の記録	1年(欠席 10 日) 2年(欠席 0 日) 3年(欠席 1 日) 令和6年12月末日現在
	欠席理由 1年:入院7、風邪3 2年:\ 何も無い場合は斜線 3年:家庭の都合1

学習の記録	国語	読む、書く、聞く、話すことに関する能力など	保健体育	運動動作、ルール、各種競技への理解と興味関心 保健に関する理解など
	社会	社会の決まり、仕組み、社会的事象についての 理解や興味関心など	技術・家庭	道具や器具の使い方、安全面への理解、 調理や被服への興味関心など
	数学	数の概念、計算力、図形、測定に関する能力など	外国語	読み書き、会話の能力、コミュニケーションの 積極性、興味関心など
	理科	自然現象や生命などについての理解や興味関心	総合的な 学習の時間	実施した内容及び学習の様子
	音楽	歌唱、器楽の能力や興味関心など	特別活動	実施した内容 ※部活動に参加していた場合もここに記載する
	美術	絵画、造形、デザインの能力や興味関心 など	自立活動	健康の保持、心理的な安定、環境の把握、 身体の動き、人間関係の形成、コミュニケーション に関すること
	使用し ていた 教科書	「全教科検定本」「国語☆☆☆☆、算数☆☆☆、他は検定本」など		

健康診断の記録	身長	185 cm (令和6年12月測定)	体重	68 kg (令和6年12月測定)
	視力 (矯正)	右 A () 左 A ()	聴力	右 異常なし 直近のデータを記載 左 異常なし
	運動機能障害	身体障害の有無、程度等を記入。「右足に軽度の麻痺があるため歩行が不安定」など		
	運動制限及び 生活上の配慮事項	運動面での制限や、生活面での配慮事項があれば記入		何も無い場合は 「特記事項無し」と記載
	その他の障害 及び疾病等	知的障害以外の障害や疾病(自閉症傾向、ダウン症候群、アトピー性皮膚炎、肥満など)		

療育手帳	身体障害者手帳	精神障害者保健福祉手帳
有 (A A2 B1 B2) ・ 申請中 ・ 無	有 (種 級) 無	有 (級) 無

本書の記載に相違ないことを証明します。

令和 * 年 * 月 * 日

記載責任者 職 ** 氏名 ** ***

市立 *中 学校長 氏名 ** ***

中学校

※ A4用紙1枚に両面刷りで印刷してください。

調査書の記入・作成要領等

長崎県立鶴南特別支援学校

1 作成

- (1) 在籍(又は出身)校の校長は、志願者の調査書を令和6年12月31日現在で作成する。
 - (2) 本校所定の調査書様式は、本校ホームページから取得する(<http://www2.news.ed.jp/kakunan-ss/>)
 - (3) 調査書の各欄は、特に指示するもののほかは、「指導要録」に基づいて記入し、作為があってはならない。
 - (4) 旧年度卒業生の調査書は、卒業後5年を超える志願者については、学籍の記録を除き記入を不要とする。また、卒業後20年を超える志願者については、調査書に代えて卒業証明書を作成して提出する。
- ※なお、旧年度卒業生の調査書の「現住所」欄は、志願者が現在居住する住所を記入する。

2 各欄の記入

調査書の表の欄

- (1) 数字は、原則として算用数字を用いる。※例外:身体障害者手帳の等級(一種1級)
- (2) 「性別」の欄は、「男」または「女」を記入する。
- (3) 「現住所」の欄は、「指導要録」に基づいて記入する。
- (4) 「略歴」欄の「通常」は通常学級、「重複」は重複学級、「通級」は通級による指導、「特別」は特別支援学級である。「通級」は学級ではないが、指導を受けていた場合は○を付けること。また、該当しない校種の行は、黒一本線で抹消する。旧年度卒業者の場合は「見込」の文字を黒一本線で抹消する。
- (5) 「卒業後の状況」欄は、中学校卒業後の状況を具体的に記入する。なお、卒業見込みの者は斜線を記入する。
- (6) 「保護者」の「現住所」が志願者と同じであれば、「志願者の欄と同じ」と記入する。
- (7) 「標準検査」欄の検査名の欄には、実際に行われた検査名(田中ビネー、田中ビネーV、鈴木ビネー、WISC-IV WISC-V、S-M 社会生活能力検査)を○で囲む。その他の検査(遠城寺式乳幼児分析的発達検査等)は、右の空欄に記入する。
- (8) 「検査日」欄には、いずれかに3年以内に実施した検査結果を含め記入する。
- (9) 「検査結果」欄には、IQとSQは整数、MAとSAは○歳○か月で記入する。

調査書の裏の欄

- (1) 「出欠の記録」欄の欠席理由は、全てその理由(病名、事故欠の種類等)を記入する。記入すべき事項が無い場合は、斜線とする。
例:病欠、事故欠合わせて12日の場合は(通院4、腹痛3、家庭の都合5)と記入する。
- (2) 「学習の記録」欄は、各教科等を合わせた指導の形態であっても各項目の該当する内容を記入する。
 - ・「総合的な学習の時間」欄は、第1学年、第2学年、第3学年の第一学期、第二学期における総合的な学習の時間の活動内容と評価を記入する。(二学期制をとる学校は、前期及び後期のうち令和6年11月末日までにおける内容と評価を記入する。)
 - ・「自立活動」欄は、個別の指導計画に基づき、個別に取り組んだ学習内容や評価について記入する。
- (3) 「健康診断の記録」欄は、健康診断票に基づいて記入する。
 - ・身長及び体重については、直近のデータを記載する。
 - ・「視力」欄の()内には矯正視力を記入する。
 - ・「聴力」欄は、異常がなければ「異常なし」と記入する。
 - ・いずれも、測定が困難な場合は「測定不能」と記入する。
- (4) 「療育手帳」等の欄は、有の場合はA1等から該当する等級を一つ○で囲む。それ以外の場合は、申請中又は無を○で囲む。
- (5) 「記載責任者」は学級担任とし、「職」については教諭、講師等の職名を記入する。押印は公印のみとする。

記入例

文書番号を入れること

令和7年 ○月○○日

長崎県立鶴南特別支援学校長 様

○○市立○○中学校長



令和7年度長崎県立鶴南特別支援学校高等部
入学志願者の入学願書等の提出について

別紙志願者名簿に記載のとおり、本校から ○ 名の者が貴校を志願しますので、

下記部数の入学願書等を提出します。

記

1 入学願書	計 * 通
2 写真票	計 * 通
3 志願者名簿	計 * 通
4 調査書	計 * 通
5 療育手帳の写し	計 * 通
6 その他	・ 返信用封筒 * 通 ※診断書・検査結果等があれば記入

●下記に合格者受検番号一覧の送付先アドレスを記入してください。

送付先Eメールアドレス	○○○○○○○○○@▲▲.□□.●●
-------------	--------------------

※原則、学校代表のメールアドレスを記入してください。

志願者名簿

学校名	長崎市立〇〇中学校
-----	-----------

志願先	長崎県立鶴南特別支援学校高等部
-----	-----------------

※受検番号	氏名	備考	既受検校
	鶴南 元気		**高等学校
	蚊焼 鶴子		〇〇特別支援学校 〇〇科

※ 男女一緒に作成可。

※ 既受検校があれば、校名を記入する。

※ 志願者が多い場合は行を増やして記入可。

- ※の欄は記入しないでください。
- 志願者が、すでに他校を受検した場合（志願のみで受検しなかった場合を含む）は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。

受検上の配慮申請書

氏名 ふりがな	かくなん げんき 鶴南 元気	平成 21 年 11 月 21 日生
在籍(出身) 中学校等	長崎市立 *** 中学校	平成 7 年 3 月 卒業 卒業見込 令和
記入について	<p>○ 以下の配慮事項のうち希望するものを○で囲み、それぞれについて、必要とする理由を詳しく記入してください。</p> <p>○ 中学校等に在籍していない者は、保護者等が志願者の所属する中学校等以外の教育機関等における状況及び専門家等による所見を可能な範囲で記入してください。</p>	
必要とする理由		
配慮事項(希望するものを○で囲んでください)	別室の設定	※必要とする理由と併せて、個室(検査場内に受検者1名)を希望する場合は、その理由についても記入してください。
	拡大文字 問題冊子	※必要とする理由と併せて、中学校等で使用している教科書及び定期試験等での文字サイズ等の状況(拡大コピーを使用し配付しているなど)を記入してください。
	口頭による 問題文の 読み上げ	※必要とする理由の記入欄は行を増やしてかまいませんが、この申請書全体が1ページに収まるように作成してください。
	代筆解答	
	その他	※その他の決定に当たっては、申請に基づき、総合的に判断します。
中学校等で行った配慮について		
<p>1 授業中の配慮 (例) 机上の学習のときは、パーティションで仕切って集中できる環境で取り組ませている。 集団の学習では、席を教師から一番近くに配置し、聴こえに配慮している。 等</p> <p>2 定期試験等における配慮 (例) 考査においては、個室で問題文を読み上げたうえで取り組ませている。 拡大した問題用紙を準備している。 等</p>		
<p>上記のとおり状況を報告する</p> <p>令和 ○年 ○月○○日</p> <p>学校等の名称 <u>長崎市立○○中学校</u></p> <p>所在地 <u>長崎市○○町777番地</u> 校長名 <u>○○ ○○</u> 公印</p> <p style="text-align: right;">記載責任者(職・氏名) <u>教諭 ○○ ○○</u></p>		

注) ○配慮が必要な場合は、出願前に本校への連絡及び相談をしたうえで、出願時に提出してください。
○内容によっては、要望に添えないこともありますので、ご了承ください。

入学者選考検査に関わる各種書類の作成等について(Q&A)

長崎県立鶴南特別支援高等部

【生徒募集要項】

Q:「2 募集定員」の欄に、人数が記載されていませんが、どうしてですか？

A:1月中旬から下旬にかけて、長崎県教育委員会が募集定員を定めることとなっており、まだ記載できません。
募集定員が定まり次第、本校ホームページに募集定員を記載した募集要項を掲載します。

Q:「療育手帳の写し」はどのページをコピーしたらよいですか？

A:住所・氏名・障害の程度(A1、A2など)が記載されているページをコピーしてください。

Q:返信用封筒の宛名は「行」「様」どちらで記入したらよいですか？

A:「〇〇学校長様」と記入してください。

Q:願書提出時、書類以外に持参するものはありますか？

A:印鑑を持参してください。願書受付時に、各書類に不備がないかの確認を行います。
万が一、間違いがあった場合は、その場で加除修正を行ってまいります。

Q:願書等を郵送で提出できるのは、どのような場合ですか？

A:県外または、島地区から出願する場合に限ります。

Q:メールでの合格通知のやりとりは、どのような手順を踏みますか？

A:各市町教育委員会から各学校宛てに、「合格者発表及び合格者受検番号一覧送付方法について(通知)」が、配付されていると思いますので、そちらの文書を確認し、所定の手続きを行ってください。

Q:個別の教育支援計画は、いつから提出できますか？

A:合格発表後に、指定された期日までに提出してください。

Q:合格者説明会はいつですか？

A:3月17日(月)午後を予定しています。

(例年、同日に制服等採寸を行っていましたが、今年の制服等採寸は3月7日(金)15:30から行います。)

【志願者名簿】

Q:志願者が多い場合は、2枚になってもよいですか？

A:行を狭めるなどして、A4版1枚に収まるように作成してください。

【入学願書】

Q:鉛筆書きでの記入が可能ですか？

A:志願者本人が、鉛筆で自書し、それをコピーしたものを原本とすることができます。

その場合の保護者名については、コピーしたものにペンで保護者自署と押印を行ってください。

Q:通級指導を受けている場合は、どのように記入したらよいですか？

A:「通級」のみに○を付けてください。

【調査書】

Q: 出欠の記録や健康診断の記録は、記載事項が無い場合は「特記事項なし」と書いた方がよいですか？

A: 出欠の記録は、記入例のとおり「\」を記入してください。健康診断の記録は、何も無ければ「特記事項無し」と記入してください。

Q: 健康診断の記録の身長、体重は「直近の記録を記入する」とのことだが、9月以降計測していない場合は、9月の記録でよいということでしょうか？

A: 9月が直近であれば、9月の記録で構いません。

【写真票】

Q: 写真の大きさを変更することができますか？

A: 「たて5cm×よこ4cm」以外のサイズは受け付けることができません。

【送り状】

Q: 添付書類がある場合、「6 その他」の欄に、どのように記入したらよいですか？

A: 「文書名 ○通」と記入してください。

Q: 「学校代表のメールアドレス」とは、どのようなメールアドレスを指しますか？

A: 校長先生や受検用（進路用）のメールアドレスなど、各学校で決めてください。

【入学者選考検査当日の荒天時の連絡先について】

Q: 学校の電話番号を記載することは、可能ですか？

A: 連絡は6時30から7時を予定しています。その時間帯に学校で電話を受けることができるのであれば、記載することは可能ですが、当日は積雪等による緊急連絡を行いますので、一つは携帯電話など、必ずつながる電話番号を記載してください。

Q: 荒天時の連絡先の記入用紙は、願書等と一緒に封筒に入れて提出した方がよいでしょうか？

A: 願書等とは別でご持参ください。受付の際に確認いたします。

【その他】

Q: 他校に合格したなど、鶴南特別支援学校の受検を取りやめる場合はどのようにしたらよいですか？

A: 本校の受検を取りやめる際は、出願前・出願後に関わらず、本校にご連絡ください。

Q: 検査会場に、受検票・筆記用具以外の物を持ち込むことができますか？

A: 原則として、受検票・筆記用具以外の物を持ち込むことはできません。こだわりや感覚過敏等の理由により、どうしても持ち込みたい物がある場合は、願書提出前に、本校にご連絡ください。内容をお伺いしたうえで、必要に応じて「受検上の配慮申請書」を願書と一緒に提出していただきます。早めのご連絡をお願いします。

Q: 入学願書提出後に、志願者本人が新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症に罹患し、検査日当日が出席停止期間に当てはまるなどの状況になった場合は、どのようにしたらよいですか？

A: そのような状況が発生した場合は、すぐに本校にご連絡ください。
志願者の状況に応じて、所定の手続きをお伝えします。

Q: 入学選考検査当日に志願者が体調を崩し、来校できなくなった場合には、どのようにしたらよいですか？

A: 在学または出身中学校（中学部）を通して、本校にご連絡ください。